

# 手遅れになるまえに相談を!

専門家が秘密厳守で相談にのってくれます。



薬物について相談できる窓口はこちら

北海道	北海道厚生局麻薬取締部	☎011-726-1000	近畿厚生局麻薬取締部戸田分室	☎078-391-0487
	北海道医療業務課	☎011-204-5265	福井県医薬食品・衛生課	☎0776-20-0347
	北海道立精神保健福祉センター	☎011-864-7121	福井県総合福祉相談所	☎0776-24-7311
	札幌こころのセンター	☎011-622-0556	滋賀県業務課	☎077-528-3634
	東北厚生局麻薬取締部	☎022-227-5700	滋賀県立精神保健福祉センター	☎077-567-5010
東 北	青森県医療業務課	☎017-734-9289	京都府業務課	☎075-414-4790
	青森県立精神保健福祉センター	☎017-787-3951	京都府精神保健福祉総合センター	☎075-641-1810
	岩手県健康国保課	☎019-629-5467	京都市こころの健康増進センター	☎075-314-0355
	岩手県精神保健福祉センター	☎019-629-9617	大阪府業務課	☎06-6941-9078
	宮城県業務課	☎022-211-2653	大阪府こころの健康総合センター	☎06-6691-2811
	宮城県精神保健福祉センター	☎0229-23-0021	大阪市こころの健康センター	☎06-6922-8520
	仙台市精神保健福祉総合センター	☎022-265-2191	堺市こころの健康センター	☎072-245-9192
	秋田県医療業務課	☎018-860-1407	兵庫県業務課	☎078-362-3270
	秋田県精神保健福祉センター	☎018-831-3946	兵庫県精神保健福祉センター	☎078-252-4980
	山形県新型コロナワクチン接種総合企画課	☎023-630-2333	神戸市精神保健福祉センター	☎078-371-1900
	山形県精神保健福祉センター	☎023-624-1217	奈良県業務課	☎0742-27-8664
	福島県業務課	☎024-521-7233	奈良県精神保健福祉センター	☎0744-47-2251
	福島県精神保健福祉センター	☎024-535-3556	和歌山県業務課	☎073-441-2663
関東信越	関東信越厚生局麻薬取締部	☎03-3512-8690	和歌山県精神保健福祉センター	☎073-435-5194
	関東信越厚生局麻薬取締部横浜分室	☎045-201-0770	中国四国厚生局麻薬取締部	☎082-228-8974
	茨城県業務課	☎029-301-3388	鳥取県医療・保健課	☎0857-26-7203
	茨城県精神保健福祉センター	☎029-243-2870	鳥取県立精神保健福祉センター	☎0857-21-3031
	栃木県業務課	☎028-623-3119	島根県薬事衛生課	☎0852-22-5259
	栃木県精神保健福祉センター	☎028-673-8785	島根県立心と体の相談センター	☎0852-21-2045
	群馬県業務課	☎027-226-2665	岡山県医療安全課	☎086-226-7341
	群馬県こころの健康センター	☎027-263-1156	岡山県精神保健福祉センター	☎086-201-0828
	埼玉県業務課	☎048-830-3633	岡山市こころの健康センター	☎086-803-1273
	埼玉県立精神保健福祉センター	☎048-723-3333	広島県業務課	☎082-513-3221
	さいたま市こころの健康センター	☎048-762-8548	広島県立総合精神保健福祉センター	☎082-884-1051
	千葉県業務課	☎043-223-2620	広島市精神保健福祉センター	☎082-245-7731
	千葉県精神保健福祉センター	☎043-263-3891	山口県業務課	☎083-933-3018
	千葉市こころの健康センター	☎043-204-1582	山口県精神保健福祉センター	☎083-902-2672
	東京都業務課	☎03-5320-4505	四国厚生局麻薬取締部	☎087-823-8800
	東京都立中部総合精神保健福祉センター	☎03-3302-7575	徳島県業務課	☎088-621-2233
	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	☎042-376-1111	徳島県精神保健福祉センター	☎088-625-0610
	東京都立精神保健福祉センター	☎03-3844-2210	香川県業務感染症対策課	☎087-832-3300
	神奈川県業務課	☎045-210-4972	香川県精神保健福祉センター	☎087-804-5566
	神奈川県精神保健福祉センター	☎045-821-8822	愛媛県業務衛生課	☎089-912-2393
	横浜市こころの健康相談センター	☎045-671-4455	愛媛県心と体の健康センター	☎089-911-3880
	川崎市精神保健福祉センター	☎044-200-3195	高知県業務衛生課	☎088-823-9682
	相模原市精神保健福祉センター	☎042-769-9818	高知県立精神保健福祉センター	☎088-821-4966
	新潟県感染症対策・業務課	☎025-280-5187	九州厚生局麻薬取締部	☎092-431-0999
	新潟県精神保健福祉センター	☎025-280-0111	九州厚生局麻薬取締部小倉分室	☎093-591-3561
	新潟市こころの健康センター	☎025-232-5560	福岡県業務課	☎092-643-3287
	山梨県衛生業務課	☎055-232-1491	福岡県精神保健福祉センター	☎092-582-7500
	山梨県立精神保健福祉センター	☎055-254-8644	福岡市精神保健福祉センター	☎092-737-8825
	長野県業務管理課	☎026-235-7159	北九州市立精神保健福祉センター	☎093-522-8729
	長野県精神保健福祉センター	☎026-266-0280	佐賀県業務課	☎0952-25-7082
	東海北陸厚生局麻薬取締部	☎052-961-7000	佐賀県精神保健福祉センター	☎0952-73-5060
東海北陸	富山県くすり政策課	☎076-444-3234	長崎県業務行政室	☎095-895-2469
	富山県心の健康センター	☎076-428-1511	長崎こども・女性・障害者支援センター	☎095-846-5115
	石川県業務衛生課	☎076-225-1442	熊本県業務衛生課	☎096-333-2242
	石川県こころの健康センター	☎076-238-5761	熊本県精神保健福祉センター	☎096-386-1166
	岐阜県業務道課	☎058-272-8285	熊本県こころの健康センター	☎096-362-8100
	岐阜県精神保健福祉センター	☎058-231-9724	大分県業務室	☎097-506-2650
	静岡県業務課	☎054-221-2413	大分県こころとからだの相談支援センター	☎097-541-5276
	静岡県精神保健福祉センター	☎054-286-9245	宮崎県医療業務課業務対策室	☎0985-26-7060
	静岡市こころの健康センター	☎054-262-3011	宮崎県精神保健福祉センター	☎0985-27-5663
	浜松市精神保健福祉センター	☎053-457-2709	鹿児島県業務課	☎099-286-2804
	愛知県医療安全課	☎052-954-6305	鹿児島県精神保健福祉センター	☎099-218-4755
	愛知県精神保健福祉センター	☎052-962-5377	九州厚生局沖縄麻薬取締支所	☎098-854-0999
	名古屋市精神保健福祉センター	☎052-483-3022	沖縄県衛生業務課業務班	☎098-866-2055
	三重県業務課	☎059-224-2330	沖縄県立総合精神保健福祉センター	☎098-888-1443
	三重県こころの健康センター	☎059-223-5241		
近畿	近畿厚生局麻薬取締部	☎06-6949-3779	● 全国各保健所	
	近畿厚生局警察署	☎06-6949-3779	● 各都道府県警察署	

## 保護者のみなさまへ

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

～子供たちを薬物乱用から守るために～

# 子供のまわりには 危険がいっぱい



子供たちの身近にあるスマートフォンやパソコンを使って、インターネットから危険な薬物が簡単に入手できてしまいます。うちの子に限って……と油断せず、十分に注意して見守ることが必要です。

### 子供を薬物から守るチェックポイント

子供の言動に変化がありませんか?	子供を取り巻く環境に目配りを!
<input type="checkbox"/> 帰宅が遅くなることが多くなった。	<input type="checkbox"/> 子供にスマートフォン等を持たせている。
<input type="checkbox"/> 理由の分からない	<input type="checkbox"/> 子供にインターネットにいつでも接続できる
<input type="checkbox"/> お金を使おうとするようになった。	<input type="checkbox"/> パソコンを使わせている。
<input type="checkbox"/> 食事を家族と一緒に食べなくなった。	<input type="checkbox"/> 子供が中学生・高校生と遊ぶことがある。
<input type="checkbox"/> 目を合わせて会話をしなくなった。	<input type="checkbox"/> もしくは、友達関係がよく分からない。

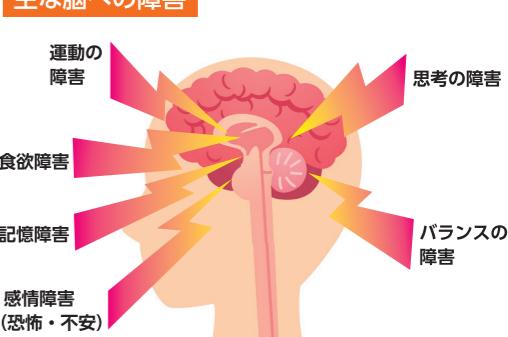
1つでも☑があれば注意が必要です!

## 薬物は子供の脳に ダメージを与えます。

私たちの脳は、すごいスピードで情報を処理し、心と身体をコントロールする優れた仕組みを持っています。しかし、薬物を乱用すると脳の仕組みにダメージを与え、乱用が続くと様々な障害を引き起こします。

特に成長期にある青少年の脳は成人に比べて影響を受けやすいため、注意が必要です。

### 主な脳への障害

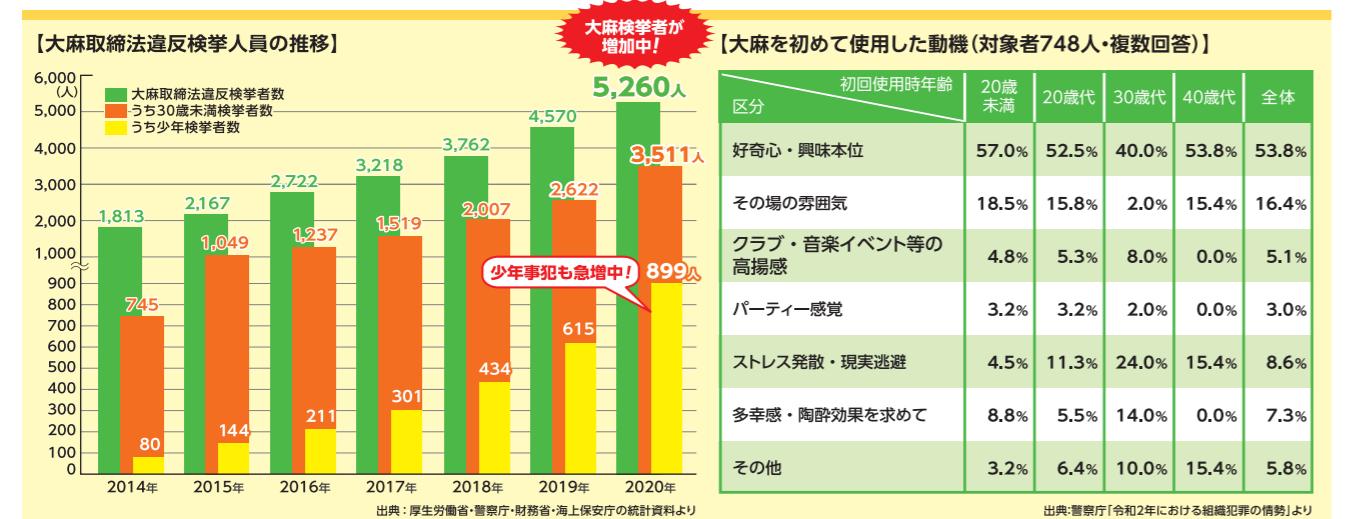


# 薬物乱用は身近な問題です。「うちの子には関係ない」と思っていませんか?

## 大麻で検挙される若者が急増しています!

ここ数年、大麻による検挙者が急増しています。2020年には大麻の検挙者数は過去最多の5,260人となり、そのうち約66%は30歳未満の若者でした。なかでも急増しているのが20歳未満の若者で、2020年には6年前の11倍以上となる899人が検挙されています。

その原因の一つとしてインターネット等に氾濫している「大麻は身体への悪影響がない」などの間違った知識や情報に、若者たちが影響されていることが考えられます。保護者のみなさまも正しい知識や情報を持って見守る必要があります。



## 大麻のこと甘く見てはいませんか?

法務省が発表した全国の覚醒剤取締法違反による受刑者を対象とした調査によると、対象者が最初に乱用した薬物を、調査した時の年齢層別にみた結果、30歳以上では年齢層が上がるにつれて覚醒剤が増えている一方、30歳未満の者では大麻の割合が最も多くなっているという結果でした。

軽い気持ちで大麻に手を出したら覚醒剤等の薬物にまで手を出していた、ということにもなりかねません。間違った情報に惑わされて軽い気持ちで大麻に手を出すのは危険です!

出典:令和2年版犯罪白書-薬物犯罪-(法務総合研究所)をもとに作成

## 大麻は身体への悪影響はない? → NO 間違います!



インターネット等で、「大麻は身体への悪影響がない」「依存性がない」などの誤った情報が氾濫しています。しかし、実際には大麻を乱用すると、大麻の花や葉に含まれる成分「THC(テトラヒドロカンナビノール)」が脳に作用して下図のような様々な影響があります。

大麻の有害性は特に成長期にある若者の脳に対して影響が大きいことも判明しています。間違った情報に流されず、正しい知識で判断しましょう!



### 大麻の乱用による影響

知覚の変化  
時間や空間の  
感覚がゆがむ

学習能力の低下  
短期記憶が  
妨げられる

### 大麻の有害性

運動失調  
瞬時の反応が  
遅れる

### 精神障害

統合失調症やうつ病を  
発症しやすくなる

### IQ(知能指数)の低下

短期・長期記憶や  
情報処理速度が下がる

### 大麻を長く使い続ける影響

薬物依存  
大麻への欲求が  
抑えられなくなる

## 「薬物乱用の危険」から子供たちを守るために大切なこと・心がけること

子供を薬物乱用の危険から守るために、保護者が子供の日々の様子を注意深く見守ることが大切です。

子供が自分自身のことを大切にし、悪い誘いを寄せつけず、もし誘われても断る勇気を身につけさせましょう。



危険な場所には近づかない、  
近づけさせない!  
危険を感じたら、すぐ逃げるよう  
に言い聞かせましょう!



子供が自分自身を大切にし、  
周囲の人や物も大切に  
思う心を育みましょう!

# たいま 大麻

みんな知らない  
本当の怖さ

近年、若者を中心とした大麻の乱用拡大が問題になっています。「大麻は他の薬物より安全、害がない」などの誤った情報をうのみにして、軽い気持ちで大麻に手を出すことが大変危険であることを知っておきましょう。

## コレってウソ？ホント？よくある勘違い

SNSで見たけど  
大麻って身体に  
害はないらしいよ

 ウソです！

大麻にはテトラヒドロカンナビノール(THC)という、脳に作用する成分が含まれていて、乱用すると時間や空間の感覚がゆがみ、集中力がなくなり、情緒が不安定になります。また、乱用を続けると何もやる気がしない状態(無動機症候群)や知的機能の低下などが引き起こされ、社会生活に適応できなくこともあります。

少ない量の大麻  
なら依存症には  
ならないらしいよ

 違います！

初めは少量でも、使い続けるうちに使用量を自分でコントロールできなくなる例は後を絶ちません。大麻は覚醒剤などほかの薬物に比べると激しい身体症状が出にくいので、自分でも気付かぬうちに大麻依存症になっていることもあります。また、さらに強い刺激を求めて大麻よりも毒性の強い薬物に手を出す例が多いことから、大麻は「ゲートウェイドラッグ」と言われています。

他人に害はないし  
自己責任だから別  
にいいでしょ？

 ノー！

大麻は国際条約に基づいて、日本の法律で規制されています。心身に悪影響を及ぼす以外にも、組織的な大麻栽培が暴力団組織の資金源となるなど、大麻を乱用することで、社会の安全に悪影響を与えててしまうのです。

### ■大麻取締法での罰則（例）

所持・譲渡・譲受

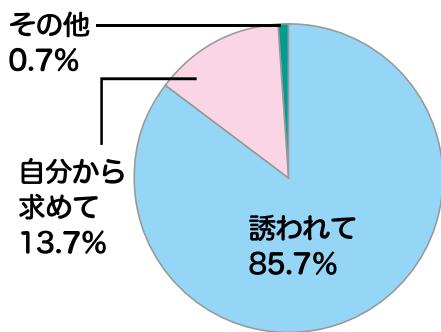
5年以下の懲役

輸入・輸出・栽培

7年以下の懲役

# 大麻を初めて使用した経緯

左のグラフは、20歳未満の大麻乱用者が「大麻を初めて使用した経緯」の割合を示したもので（2019年警察庁調べ）。8割以上の若者が「誘われて」大麻を始めたことが分かります。



## 大麻使用に誘われた！どうする…？

もしもあなたが大麻に誘われたら…。断ったら空気が悪くなる？友達から嫌われる？相手が先輩ならそもそも断れない？いざという時の対応方法を覚えて、きっちり断る練習をしておきましょう。

### A. 友達に誘われたら



### B. 断りにくい先輩に誘われたら



誘われても  
きっぱり  
断る！

### C. クラブで知人に



### D. ネットで知り合った人に



断りにくい場合はとにかくその場から離れる！

困ったら専門の相談窓口に相談しよう！



違法大麻に関する詳しい情報はこちら



I'm CLEAN

(警察庁大麻乱用防止サイト)  
[https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/illegal\\_cannabis/](https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/illegal_cannabis/)



薬物乱用や交友問題など、少年の問題に関するあらゆる相談を受け付けています

少年相談窓口 (各都道府県警察本部)

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html>



薬物関係で困った時にはすぐに電話で相談を！

薬物相談電話 (各都道府県警察本部)

[https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/potal/pc/yakubutsu\\_tel.html](https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/potal/pc/yakubutsu_tel.html)



専門家が秘密厳守で相談にのってくれます

精神保健福祉センター (全国)

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/iyakuhi/yakubutsuranyou\\_taisaku/hoken\\_fukushi/index.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iyakuhi/yakubutsuranyou_taisaku/hoken_fukushi/index.html)

誰  
か  
が  
い  
る

話  
し  
た  
い

今  
、

Nogizaka46



学校でのいじめに悩んだら、心配な友達がいたら、  
いつでも話を聞くよ

通話料無料になりました

**24時間子供SOSダイヤル**

なやみいおう  
0120-0-78310

各教育委員会等によって運営されている、全国共通のダイヤルです。

以下の相談ダイヤルも開設しております。状況に応じて活用してください。

児童虐待かもと思ったら

189番

(児童相談所全国共通ダイヤル)

子どもの人権110番

0120-007-110

(通話料無料、法務局職員または  
人権擁護委員による相談窓口)

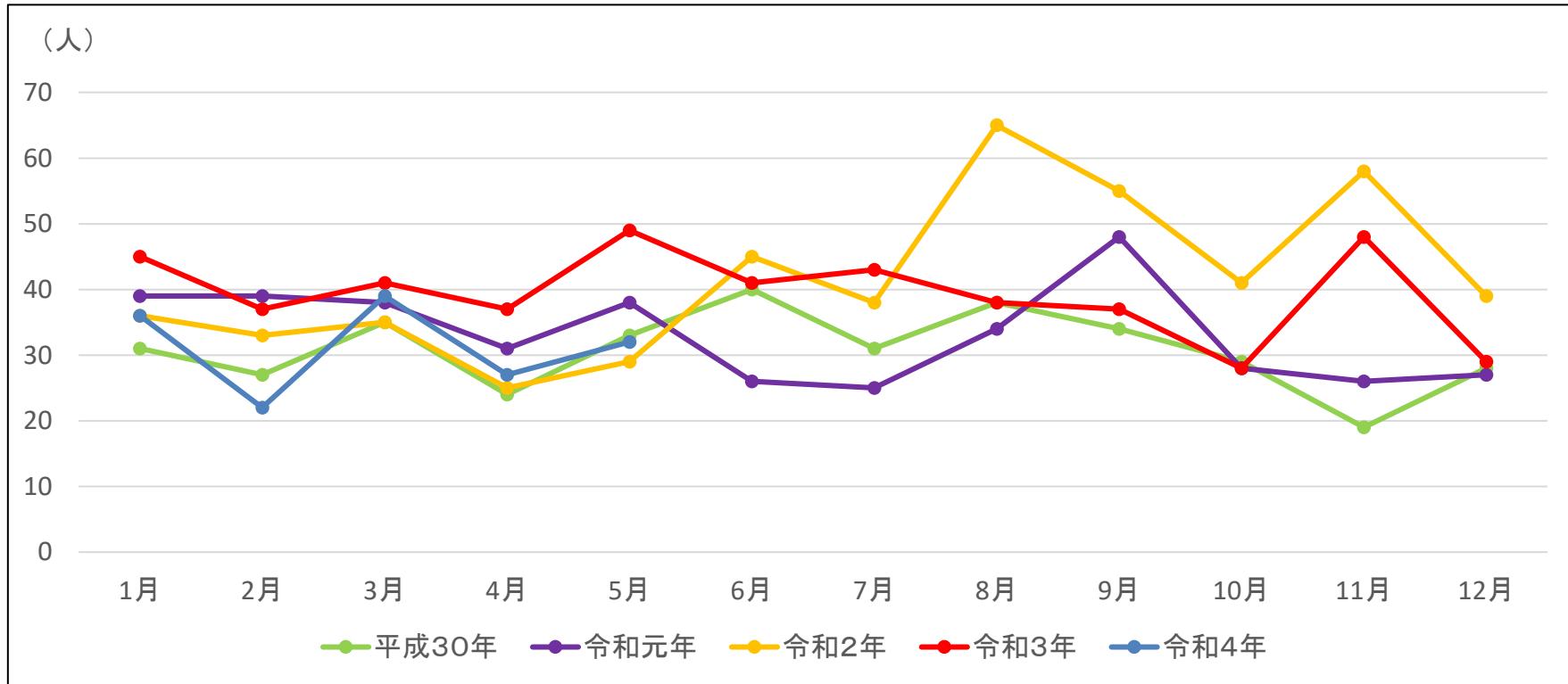
各都道府県警察本部に  
よる少年相談窓口

(右のQRコードから近くの  
窓口を調べられます)



# 児童生徒の月別自殺者数[推移]①

別添1



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成30年	31	27	35	24	33	40	31	38	34	29	19	28	369
令和元年	39	39	38	31	38	26	25	34	48	28	26	27	399
令和2年	36	33	35	25	29	45	38	65	55	41	58	39	499
令和3年	45	37	41	37	49	41	43	38	37	28	48	29	473
令和4年	36	22	39	27	32								156

(出典)「自殺の統計:地域における自殺の基礎資料」(暫定値)及び「自殺の統計:各年の状況」(確定値)を基に作成。